

2021年（令和3年）5月14日

林野庁 林政部 企画課  
森林・林業基本計画検討室宛  
パブリックコメント担当御中  
(FAX:03-6744-0237)

NPO 法人自伐型林業推進協会  
代表理事 中嶋健造

「森林・林業基本計画（案）」に対する意見・情報の募集（パブリックコメント）について、当協会より意見・情報を提出させていただきます。どうぞ、よろしくお願ひします。

〒105-0003 東京都港区西新橋 1-4-12 新第一ビル 5F  
代表電話) 03-6869-6372 FAX) 03-6869-6342

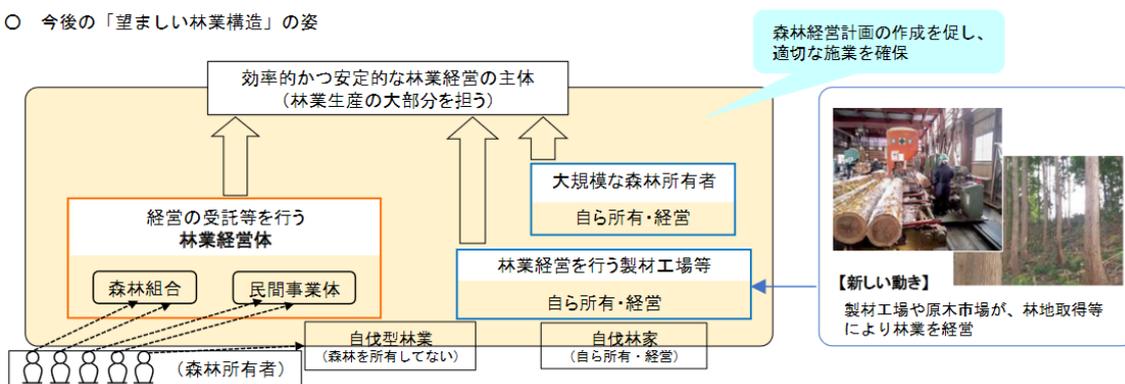
NPO 法人 持続可能な環境共生林業を実現する自伐型林業推進協会  
代表理事 中嶋健造

自伐型林業を推進している当協会としては、今回の森林・林業基本計画（案）について、前回（2016年）の計画から全国で自伐型林業者が約3,000人増加し、自伐型林業を支援し予算化する自治体が約55自治体に広がり、貴庁の林政審議会資料にも掲載されたにも関わらず、その記載が皆無であったことについて、改めて「自伐型林業」および「自伐型林業者」の位置付けを求めたい。

【評価したい点（本計画案作成前の段階）】

2020年11月16日開催の林政審議会への林野庁提出資料「資料3 林業経営と林業構造の展望②」の2ページ目において、以下の通りの図が示された。

○ 今後の「望ましい林業構造」の姿



次に、3ページ目にも以下の整理が掲載された。

|                   |       |             |                                       |                      |                               |
|-------------------|-------|-------------|---------------------------------------|----------------------|-------------------------------|
| 自伐・自伐型<br>(個人・法人) | 自ら所有等 | 専ら自家労働<br>等 | 自伐林家<br>自伐型林業事業者<br>(農家林家等(複合<br>経営)) | 農業等と複合的に所有者所得を<br>確保 | ・所有森林等において、適切に施策を行い持<br>続的に経営 |
|-------------------|-------|-------------|---------------------------------------|----------------------|-------------------------------|

※ 自伐林家及び自伐型林業事業者は、「地域林業を効率的・安定的な林業経営の主体とともに、相補的に支える主体」として位置付け（自伐林家については、現行計画と同様）

ここで、5年前に初めて位置づけられた「自伐林家」（自ら所有・経営）に加えて、当協会の要望通り、「自伐型林業（森林を所有していない）」が明確に位置づけられたことをたいへん高く評価していた次第である。

また、同資料の7ページ目には「専業林家の事例」が掲載され、さらに8ページ目には「農家林家等の複合経営の事例」（出典：ふくおか自伐型林業経営研究会令和元年12月より）が掲載された。

【意見】

1、「自伐林家」および「自伐型林業者」の明記

・2020年11月段階では、「自伐林家」に加えて新たに「自伐型林業」も明確に位置づけられたにも関わらず、「森林・林業基本計画（案）」（2021年4月23日開催の林政審議会資料）においては、「望ましい林業構造の確立」において、「専ら自家労働等により作業を行い、農業等と複合的に所得を確保する者等については、地域の林業経営を前述の主体とともに相補的に支えるものであり、その活動が継続できるよう取り組む」（25頁）と記述されているのみである。これでは、5年前に策定された前期計

画とほとんど変わるところがない。

・林政審議会議事録を確認したところ、「自伐林家」や「自伐型林業」の位置づけについて、特に異論は委員から提出されていない。2020年11月以降、「自伐型林業」が担い手から外された経緯と理由が不明である。

’当協会としては、昨年11月段階で示された「自伐型林業」の担い手としての位置づけを再度「森林・林業基本計画」に織り込むことを強く求める。もし位置付けができないようであれば、その理由を求める。

## 2、「長期的な多間伐施業」の位置付け

・これまでの林業は、樹齢50年を「標準伐期」とした施業を勧めた結果、同案でも「不適切な施業」（15頁）と記載があるように「土砂の流出・崩壊の発生」が引き起こされてきた。

・これは皆伐現場のみならず、高性能林業機械を使った「間伐」の現場でも多発しており、作業道に起因した法面崩壊や路肩崩壊等の土砂災害現場が各所で見られ、森林経営の持続性の喪失を招いている。

・こうした生産性重視の施業が非持続的な森林を作っている現状がありながら、「基本的な方針」では、高性能林業機械の導入を推奨し、増加する「需要」に応えるような主伐（皆伐）や過度な間伐を重視しており、再造林はその免罪符としてしか機能していない。

・森林の環境を保全し、その役割を担う林業者が安定した収入を得るためには、丁寧な作業で森林を健全に維持していくことが必須条件である。限られた森林から持続的に収入を得ていくためには、森林の成長量を越えない弱度な間伐生産を繰り返して、面積当たりの蓄積量を増やしていく長伐期・多間伐（択伐）施業が肝要である。

・「長期的な多間伐施業」の森林経営を基本計画に位置付け、林業者がそれを選択できるよう求める（補助要件に組み込む）。また、1の「自伐型林業者」が「長期的な多間伐施業」の担い手であることを明記いただきたい。

・「適切な間伐等の推進」（18頁）の「…また、間伐の低コスト化を図る観点から列状間伐等の普及を推進し、森林整備事業の補助内容等に適切に反映する」（18頁）については、「持続的森林経営に係る育林・多間伐（択伐）等を進め、壊れない作業道（幅員2.5m以下）敷設を環境保全型林業として位置付け、普及を推進する。その際、森林経営計画の作成していない施業地においても実施が可能なように補助内容等に適切に反映する」と変更すべきと考える。

## 3、幅員2.5m以下の「壊れない作業道」の明記

・「路網整備の推進」（18頁）等において、「林道と森林作業道を適切に組み合わせ整備する」として、「走行車両の大型化、未利用材の収集運搬の効率化に対応できるよう、…（中略）…余裕のある幅員や曲線部の拡幅、土場等の設置、排水機能の強化等により、路網の強靱化・長寿命化を図る」と大規模林業化に沿った路網整備が進められようとしている。

・高性能林業機械が通る作業道は幅員が広くなり、例えば9～13トンクラスの場合は幅員4.0m程度で、左右の伐開を含めると約10mの道が開ける。幅広の作業道には法面崩壊と路肩崩壊のほか、風倒木や繊維断裂等の質の劣化が激しく、持続性が保てない。

・土砂災害を誘発するような路網にしないよう、幅員、排水処理、切土高に配慮した敷設方法を推奨すべきである。

・林野庁においては、「森林作業道作設指針の制定について」の見直し（令和3年4月1日付け）で、2.0m程度の幅員設定も可能である旨を改めて明示されたことを踏まえ、「(6)、路網整備の推進」（18頁）等に記載された路網については、「環境保全を重視した森林経営のための、壊れない作業道（幅員2.5m以下）の整備を進める。」を追記していただきたい。

#### 4、災害と防災

・「イ 国民の安全・安心の確保のための効果的な治山事業等の推進」（21頁）における具体策に、「流域治水と連携」と明記されていることは評価する。

・但し、以下の二点から懸念と意見を述べる。

1) 作業道からの崩壊を引き起こさないよう明記すべき

・昨今の土砂災害拡大は、豪雨が激しくなっただけでなく、皆伐施業の拡大と、皆伐に入った作業道の崩壊が、その大きな原因になっている。

・土砂災害を誘発するような道にしないような作業道の設計を推奨すべきである。特に谷筋は水の通り道でもあるため、細心の注意が必要である。

・一方で、樹木が維持され、砂防効果を発揮する作業道（壊れない作業道）を敷設する多間伐施業の自伐型林業は、防災・減災の役割が発揮されている。

2) 流木災害以外の防災の視点を入れるべき

・過度な間伐や皆伐現場では、流木被害だけでなく、その下流域で河川の河床が高くなる現象がある。その結果、堤防決壊・氾濫の引き金になるケースもある。特に、作業道と皆伐の組み合わせによる崩壊と土砂流出は激しい。

以上の二点から、自治体の枠を超えた「流域治水」の視点を入れ、「(オ) 流域治水の役割のある地域の施業は、皆伐や幅広作業道を排除し、減災型の多間伐施業と壊れない作業道に限定する」を追記いただきたい。

#### 5、環境配慮の病虫害対策

・虫被害の記載「エ 森林病虫害対策等の推進」（22頁）において、ナラ枯れの直接の原因である虫害への対策だけでなく、林分、山域全体においてナラ枯れが発生する環境上の原因について調査研究を引き続き進めることを提案する。

・特に、林床環境の通気性、浸透性、それを担保する健康な土中環境の視点において、森林環境としての健全性という点からも、被害を受けにくい森林造り等の取り組みを実施すべきである。

以上